



アドナン中尉



チキンライス・ウォー



相撲ら!



ポケットの花



ダンシング・ベル

通常上映

福岡アジア美術館「東南アジアの現代美術展 1980年代から現代まで」協力

マレーシア・シンガポール映画特集

急速に発展するマレーシアとシンガポールの映画特集

福岡アジア美術館「東南アジアの現代美術展 1980年代から現代まで」協力

通常
上映

マレーシア・シンガポール 映画特集

急速に発展するマレーシアとシンガポールの映画特集

会期: 12月1日(金)~12月22日(金) ※休館日・休映日除く

観覧料: 500円(大人) 400円(大学生・高校生) 300円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。

※障がい者の方は無料。福岡市在住の65歳以上の方は250円。(手帳や保険証などの提示が必要です。)

※「わの会」会員の方は250円。(会員証の提示が必要です。)



追いつ追われつ



愛しのサルマ

2(土) 11:00 / 6(水) 14:00
21(木) 11:00

チキンライス・ウォー *Chicken Rice War*



ウォン家とチャン家は隣あわせでチキンライスの店を営んでいた。両家は喧嘩が絶えなかったが、ウォン家のフェンソンはチャン家のオードリーと同じ大学で演劇部に属しており、次の芝居で二人は「ロミオとジュリエット」の主演に抜擢される。「ロミオとジュリエット」の物語を下敷きしながら、映画の中でも実験的演劇で「ロミオとジュリエット」が演じられるという作品。ハイテンポで現代的な感覚のラブ・コメディである。

監督: チーク

出演: ピエール・ブン ラム・メイイー

2000年/35ミリ/カラー/100分/シンガポール/日本語・英語字幕付き

2(土) 14:00 / 6(水) 11:00
21(木) 14:00

スター誕生 *Already Famous*



マレーシアの田舎町に暮らすキャオはスターになりたくてシンガポールにやってくる。しかしオーディションはあっさり落選、芸能事務所にも相手にされない。それでもキャオは化粧品販売をしながらチャンスを待つ。監督・主演のミシェル・チョンはシンガポールのテレビ等で活躍する人気スター。脚本も彼女が書いたもので、スターを夢見る女性のコミカルでハートウォームなドラマである。

監督: ミシェル・チョン

出演: ミシェル・チョン エイリアン・ホアン

2011年/デジタル/カラー/113分/シンガポール/日本語・英語字幕付き

1(金) 11:00 / 3(日) 14:00
22(金) 11:00

シンガポール・グラフィティ

That Girl in Pinare



ジャーミンを中心とする4人組の高校生たちはバンドを組んで音楽コンテストに出場する。そして同じくコンテストに出場していたメイとチャン姉妹3人組と知り合う。ジャーミンとメイは次第に惹かれあう。1993年のシンガポールを舞台とした作品。「新謡」と言われる音楽が流行し、当時の音楽がふんだんに盛り込まれた甘く切ない青春映画である。

監督: ツァイ・ユイウエイ

出演: ダレン・タン ジュリー・タン

2013年/デジタル/カラー/115分/シンガポール/日本語・英語字幕付き

1(金) 14:00 / 3(日) 11:00 / 22(金) 14:00

セブンレターズ *7 Letters*



シンガポールを代表する7人の監督、エリック・クー、ジャック・ネオ、K・ラジャゴパル、ロイストン・タン、タン・ピンピン、ブー・ユンファン、ケルビン・トングがそれぞれ自国への想いを映画として描いた作品。過去から現在まで7つの短編で構成されたオムニバス作品であり、シンガポール独立50周年を記念して製作された。マレーシアの映画の黎明期に働いた元映画人の老人たちをノスタルジックに描いたエリック・クーの「Cinema」。同じアパートに暮らしているが言葉が通じないおばあさんと少年との交流を描いたロイストン・タンの「Bunga Sayang」。おじいちゃんの墓参りに行く中国系一家のドタバタを描いたケルビン・トングの「GPS」等、心温まる短編作品が並ぶ秀作である。また映画からは様々な人が暮らすシンガポールという国の歴史や文化を垣間見ることができる。

監督: エリック・クー、他

出演: ナディア・M・ディン イエン・リーシュアン

2015年/デジタル/カラー/116分/シンガポール=マレーシア/日本語・英語字幕付き



7(木) 11:00 / 9(土) 14:00

愛しのサルマ *Sayang Salmaha*



50年代、独立当時のマレーシア。ゴム農園を営むジャバルの長男ハッサンは政治活動をしており、党内の内紛で逮捕される。二男のサレはキャバレーで知り合ったサルマと恋におち結婚するが、サレは真面目に農園経営をしないのだった。独立当時のマレーシアで農園を営む一家の没落の中に、当時の民族意識が投影される。ノスタルジー溢れる作品である。

監督: マハーディ・ムラー

出演: アスハ・スライマン ファウズィア・ナウイ

1995年/35ミリ/カラー/123分/マレーシア/日本語字幕付き

7(木) 14:00 / 9(土) 11:00

ラスト・マレー・ウーマン

The Last Malay Woman



劇作家のハイカルはマレー人にとっての演劇について悩んでいた。東海岸のリゾートにやってきたハイカルは、ロンドン留学経験を持つ女性ムスティカと出会う。ムスティカの婚約者は急進的なイスラム教徒だった。様々な人種や宗教が入り混じるマレーシアで、近代化の中で間直されるマレーシアのアイデンティティーについて考察した作品。

監督:エルマ・ファティマ

出演:エイズラン・ユソフ ファニダ・イミラン

1997年/35ミリ/カラー/117分/マレーシア/日本語・英語字幕付き

8(金) 11:00 / 10(日) 11:00

追いつ追われつ Senario Again



アズリは中古車を買って家族旅行に出かける。ところが車にはまだオーナーがいて、店の店員マスランはアズリを追う。ところがアズリは車を盗まれてしまい、マスランと共に泥棒を追いかける。この映画に登場する主要人物は「シナリオ」というマレーシアで人気の5人組のグループである。5人のギャグやカーチェイス、インド映画のような踊りなど娯楽性溢れる作品で、マレーシア映画史上第2位の興行成績をあげた大ヒット作。

監督:アズイス・M・オスマン

出演:アズリ・ジャーファル ヤスィン・ヤーヤ

1999年/35ミリ/カラー/120分/マレーシア/日本語・英語字幕付き

8(金) 14:00 / 10(日) 14:00

アドナン中尉 Lieutenant Adnan



イギリス植民地時代のマレーシア。アドナンは18歳で軍に入り、めきめき頭角を現す。1941年12月に日本軍がマレー半島に上陸する。アドナンは兵士たちを集めて自分の国を守るのは自分たちだと訴える。アドナン中尉は実在の人物でマレーシアでの人気は高い。イギリスに見放されても最後まで戦ったアドナン中尉の姿が力強く描かれる。

監督:アズイス・M・オスマン

出演:ハイリー・オスマン ウミ・アイダ

2000年/35ミリ/カラー/133分/マレーシア/日本語・英語字幕付き

13(水) 11:00 / 20(水) 14:00

ビッグ・ドリアン The Big Durian



1987年。クアラルンプールのチャイナタウンで、アダムという下士官がライフルを乱射する。監督はこの事件を目撃した人や住人にインタビューし、何が彼を犯行に駆り立てたのかを描いていくドキュメンタリー映画。本作の特徴はインタビューされる人の中に俳優が混じっており、演技をしている人がいること。虚像と実像を見分けるメディアリテラシー的な側面を持つ作品。

監督:アミール・ムハマド

2003年/デジタル/カラー/75分/マレーシア/日本語・英語字幕付き

13(水) 14:00 / 16(土) 11:00

砂利の道 The Gravel Road



シャンター一家はマレーシアに暮らすインド系の家族。父親はゴム農園で仕事をしている。シャンターは将来村で教育者になるのが夢だった。高校の先生は優秀なシャンターに大学進学を勧めるが、父親は女性に高い教育は必要ないと考えていた。60年代のマレーシアにおけるインド系の家族を描いており、言語は南インドのタミル語である。家族の日常をスケッチのように描いた作品で、低予算の作品だが世界で高く評価された。

監督:ディーバク・クマラン・メーナン

出演:サーラダー サラン

2005年/デジタル/カラー/92分/マレーシア/日本語・英語字幕付き

14(木) 11:00 / 16(土) 14:00

ダンシング・ベル Dancing Bells



ウマーは11歳の少女でインド系マレーシア人。17歳の兄のシヴァは学校にも行かず、洗車の仕事をしている。ウマーの夢はインド古典舞踊を習う事。ある日シヴァは客の車で事後を起こしてしまう。クアラルンプールのインド人街で撮影された映画。経済発展から取り残されたインド系家族の物語だが、監督の家族に対する優しい視点を感じることができると傑作である。

監督:ディーバク・クマラン・メーナン

出演:ダルシニ ラメーシュ・クマール

2006年/デジタル/カラー/98分/マレーシア/日本語・英語字幕付き

14(木) 14:00 / 17(日) 14:00

相撲ら! Let's Sumo!



ラムリーは寿司の早食い競争に挑戦して失敗し、「ボレ寿司」で働くことになる。「ボレ寿司」には相撲のチームがあり、ラムリーはライバルの「ダイヤモンド寿司」に試合でコテンパンにやられてしまう。「ボレ寿司」チームは相撲大会でリベンジするため日本に合宿にやってくる。マレーシア在住の日本人が執筆した脚本を元にした娯楽作品。監督自身が熱心な相撲ファンである。太宰府や福岡市内で撮影されている点も注目。

監督:アフドリン・シャウキ

出演:アフドリン・シャウキ インティラ・チャオエンブラ

2007年/35ミリ/カラー/144分/マレーシア=日本/日本語・字幕付き

15(金) 11:00 / 20(水) 11:00

ポケットの花 Flower in the Pocket



リー・アーとリー・オームは中国系マレーシア人の兄弟で小学生。二人は普段中国語で話すため、マレー語の学校の授業についていくことができない。ある日二人はマレー系の少女アタンと知り合う。そして三人は次第に仲良くなる。監督は日本の「母の日」の習慣が本作の着想と語る。母親がおらず父親と暮らす兄弟の家族の絆を簡素な映像で描いた作品。

監督:リュウ・センタック

出演:ジェイムス・リー ウォン・ツォン

2007年/デジタル/カラー/97分/マレーシア/日本語・英語字幕付き

15(金) 14:00 / 17(日) 11:00

水辺の物語 Woman on Fire Looks for Water



マレーシアの田舎町。アーフェイは中国系のマレーシア人。彼は魚介類の加工工場で働き、リリイと結婚したいと思っていたが、リリイはお金持ちとの結婚を望んでいた。また工場の社長は娘とアーフェイを結婚させようと考えていた。川の側の村のゆっくりと流れるような時間が印象的な作品。美しい村の風景と共に、運命と共に生きる人々を静かに描いた作品。

監督:ウー・ミンジン

出演:チュン・シュンユアン フー・フェイリン

2009年/35ミリ/カラー/102分/マレーシア/日本語・英語字幕付き



1 金	11:00 シンガポール・グラフィティ	14:00 セブンレターズ
2 土	11:00 チキンライス・ウォー	14:00 スター誕生
3 日	11:00 セブンレターズ	14:00 シンガポール・グラフィティ
4 月	休館日	
5 火	休映日	
6 水	11:00 スター誕生	14:00 チキンライス・ウォー
7 木	11:00 愛しのサルマ	14:00 ラスト・マレー・ウーマン
8 金	11:00 追いつ追われつ	14:00 アドナン中尉
9 土	11:00 ラスト・マレー・ウーマン	14:00 愛しのサルマ
10 日	11:00 追いつ追われつ	14:00 アドナン中尉
11 月	休館日	
12 火	休映日	
13 水	11:00 ビッグ・ドリアン	14:00 砂利の道
14 木	11:00 ダンスing・ベル	14:00 相撲ら!
15 金	11:00 ポケットの花	14:00 水辺の物語
16 土	11:00 砂利の道	14:00 ダンスing・ベル
17 日	11:00 水辺の物語	14:00 相撲ら!
18 月	休館日	
19 火	休映日	
20 水	11:00 ポケットの花	14:00 ビッグ・ドリアン
21 木	11:00 チキンライス・ウォー	14:00 スター誕生
22 金	11:00 シンガポール・グラフィティ	14:00 セブンレターズ
23 土・24 日	自主上映 / 内容は1月号に掲載	
25 月	休館日	
26 火・27 水	休映日	
28 木	年末年始の休館日	
1/4 木		

第384回プロムナードコンサート

◆◆◆月に一度のお昼休みのクラシックコンサート◆◆◆

日時: 2017年12月20日(水) 12:00~13:00 ※入場無料
 場所: 西日本シティ銀行本店1Fエントランスホール(福岡市博多区博多駅前3-1-1)
 曲目: スメタナ作曲 弦楽四重奏曲第1番 小調「わが生涯より」他
 演奏者: 福岡ハイドン弦楽四重奏団
 主催: 西日本シティ銀行/公益財団法人福岡文化財団 (TEL.092-473-6777)



平成29年度福岡市文学館企画展 「上野英信 闇の声をきざむ」

会期 / 平成29年11月10日(金)~12月17日(日)

第一会場 / 福岡市総合図書館 1階ギャラリー

上野英信の人と仕事について概説します。

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3-7-1
 展示時間 / 10:00~19:00 (日曜・祝日は18:00まで)
 休館日 / 月曜日、11月30日(木)

第二会場 / 福岡市文学館(福岡市赤煉瓦文化館 1階)

上野英信の作品について紹介します。

〒810-0001 福岡市中央区天神1-15-30
 展示時間 / 9:00~21:00
 休館日 / 月曜日

お問い合わせ 福岡市文学館 Tel.092-852-0606
 E-mail:library-bungaku.BES@city.fukuoka.lg.jp

アジア映画収蔵資料コレクション展2017 マレーシア・シンガポール映画ポスター集

会期 / 平成29年12月1日(金)~12月24日(日) ※休館日除く

シネラで開催中の「マレーシア・シンガポール映画特集」に併せて

上映作品のオリジナルポスターを展示。



映像ホール利用申し込みについて

映像ホール・シネラでは自主上映(非営利に限る)を希望される方について、下記のとおり申し込みの受付を行います。
 利用申し込み対象期間 平成30年5月~平成30年11月
 ※別途配布の申込み用紙に対象日を記載しています。
 申込み受付期間 / 平成29年11月19日(日)~平成29年12月1日(金) ※休館日を除く
 抽選日 / 平成29年12月16日(土) 午前11時より
 抽選会場 / 福岡市総合図書館3階 第6研究室
 利用申込書 / 福岡市総合図書館で配布中の申込用紙をお出ください。

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号
 福岡市総合図書館(代表):tel.092-852-0600 fax.092-852-0609

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ ホームページ

うえぶシネラ <http://www.cinela.com>



交通アクセス

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

【市営地下鉄】
 西新駅または藤崎駅下車徒歩15分

【西鉄バス】
 ●博多駅、天神、西新から福岡タワー南口下車徒歩5分または博物館南口下車徒歩5分

●藤崎から福岡タワー南口下車徒歩5分
 ◎所要時間は交通事情により異なります。バス運行時間、目的地までの所要時間の目安、またお近くのバス停からのご利用については西鉄お客様センター(tel.0570-00-1010)に直接お問い合わせください。